

あなたのことを いちばん理解できるのは、 恋人でも親でもなく、 臨床検査です。

自覚症状がなくても、臨床検査なら異常を発見できる。
体の“いま”を教えてくれる、健康のパートナーです。

医療技術の進歩により、近年では本人でも気付かないわずかな健康状態の変化も、
臨床検査で正確につかむことができるようになりました。

検査で得られたデータは早期発見だけでなく、その後の早期治療・早期回復のための重要な指標として活用されます。
体の中でいま何が起きているかを教えてくれる臨床検査は、日々の健康管理を支えるとても身近な存在です。
いつまでも健康な毎日過ごすために、ぜひ定期的な受診をお願いします。



少し動いただけで息切れを感じます。心臓の病気が
気がかりです。びっりの検査はありますか？

(東京都 百貨業 52歳)

血液検査でBNPというホルモンを測定することで、心臓の機能をみる
ことができ、心不全の診断に役立ちます。一般的な診療所でも手軽に受けられ
ますが、もし異常があった場合は専門医の総合的な判断を仰いでください。

注射が大の苦手です。
採血しないで検査できませんか？

(北海道 学生 21歳)

尿や体液で測定できる検査もありますが、どうしても採血が必要な検査も
あります。血液検査はとも多くのことがわかる検査の基本です。怖がらず
に医師や保健師と相談しながら、可能な限り受けることをおすすめします。

最近太ってきて、糖尿病が心配です。
個人でできる検査はありますか？

(愛知県 会社員 41歳)

簡易血糖測定器を使用して血糖値を測定できますが、糖尿病の検査は
特定健診に含まれています。個人の検査結果は健康上の指針にとどめて
おき、健康診断などで正式な検査を受けることをおすすめします。

病院が家から遠くて…
他の場所で検査を受けることはできますか？

(鳥取県 無職 52歳)

検査はこれまで病院や検査センターで受けるのが一般的でしたが、最近
は特定の検査に限り、街角ラボやフィットネスクラブでも受けられる検査
があります。かかりつけの医師や最寄りの施設に相談してみてください。

会社の健康診断以外で検査を受けるには、
どうすればいいですか？

(宮城県 会社員 35歳)

健康診断を受ける際、保健師にオプションで受けられる検査について聞
いてみてはどうでしょうか。また、地域の保健所の窓口やホームページで
も、手軽に受けられるたくさんの検査の情報が手に入ります。

なぜ試験管何本も採血するのですか？
一本ではダメなのですか？

(大阪府 飲食店従業員 28歳)

血液検査は、検査項目ごとに必要な血液量があり、項目や種類が増える
と採血量も多くなります。必要以上に採血することはありませんが、採血
後に貧血などの症状が出たことのある方は保健師に申し出てください。